

#### 4 研修事業に対する評価(表10)

研修事業に対する評価についての調査結果は、表10のとおりである。

##### (1) 研修事業全体に対する評価

当該団体全般にわたる「政策評価、事務事業の評価」等の一環として研修事業の評価を行っている団体は67団体で、都道府県・指定都市では15年度と比較して総数は大きく変化していない。

その内容としては「自主選択型・応募型の研修受講者数、各職場における研修講師数について数値目標を設定している」（福島県）、「受講者にアンケートを実施し、内容の理解度について指標化（一部）しており、また、妥当性、有効性、効率性、公平性についての評価を行い、次年度に向けた改善策、方向性の検討を行っている。」（さいたま市）等の回答があった。

研修所として研修事業全体（研修体系）の評価を行っている団体は、14団体であり、都道府県・指定都市では15年度と比較して2団体減、中核市・特例市では5団体のみであった。

その内容としては、「外部委員を含む「ちば人財開発懇談会」にて研修事業を報告し、それに係るコメントをもらっている。」（千葉県）、「職員研修に関する協議調整等を行う庁内組織である職員研修運営協議会を通じて評価を行っている。」（岡山市）等の回答があった。

##### (2) 個別の研修事業に対する評価

個別の研修事業に対する評価を実施している団体は、103団体あり、都道府県・指定都市では15年度と比較して9団体増加している。また、中核市・特例市でも約7割の53団体が実施しており、研修事業全体に対する評価の傾向とは異なり個別の研修事業に対する評価は増加傾向にある。

評価方法を数値化している事例としては、「受講者に研修終了後アンケートを実施し、5段階評価で調査している。」（岐阜県）などがほとんどであったが、このほか「事業ごとに研修生1人あたりのコスト（事業費ベース）を算出し、コスト削減に努めている」（滋賀県）等の回答があった。

数値化以外の評価方法としては、「数値化の難しい研修については、報告会を行い報告書を作成している。」（静岡県）、「研修終了後、研修センター内において、講師、内容等に関するカンファレンス会議を実施している。」（福岡市）等の回答があった。

##### (3) 研修内容についての評価

研修内容についての評価を実施している団体は、134団体である。

その方法としては、「研修終了時に受講者から意見・感想等を聴取している」が123団体と最も多く、次いで、「講師からの聴取」が67団体、「試験等による効果測定」が53団体、という順になっている。

研修内容を評価する方法については、「試験等による効果測定」を行っている団体が都道府県・指定都市では15年度と比較して1団体減少している。一方「一定期間経過後に受講者から聴取」を行っている団体が52団体で都道府県・指定都市では15年度と比較して14団体増加しており、研修効果を比較的中長期的な視点、研修で得た成果を現実の業務に反映させた

上での評価を実施して、研修内容の評価を確実に把握する傾向が現れていると考えられる。

#### (4) 研修評価の活用方法

研修評価の活用をしている団体は全体の9割以上の134団体である。

その内容としては、「研修方法の改善」が124団体と最も多いが、「研修ニーズの把握」、「研修計画の見直し」、「講師の選定・指導方法の改善」の項目についても9割前後の団体が回答しており、様々な視点から研修内容の評価や検討を行っている状況がうかがえる。

**表10 研修事業に対する評価** (複数回答あり)

(単位:団体数、%)

内容	団体	都道府県 (ア)	指定都市 (イ)	東北自治研修所 (ウ)	小計 (ア)~(ウ)	15年度 調査	中核市 (エ)	特例市 (オ)	合計 (ア)~(オ)
調査対象団体数		47 (100.0)	15 (100.0)	1 (100.0)	63 (100.0)	61 (100.0)	36 (100.0)	39 (100.0)	138 (100.0)
研修事業全体の評価									
事務事業評価の一環として評価を実施		18 (38.3)	11 (73.3)	0 (0.0)	29 (46.0)	27 (44.3)	17 (47.2)	21 (53.8)	67 (48.6)
研修所として研修事業全体につき実施		6 (12.8)	2 (13.3)	1 (100.0)	9 (14.3)	10 (16.4)	4 (11.1)	1 (2.6)	14 (10.1)
個別の研修事業に対する評価		37 (78.7)	12 (80.0)	1 (100.0)	50 (79.4)	40 (65.6)	29 (80.6)	24 (61.5)	103 (74.6)
研修内容の評価を実施している団体 (複数回答可)									
評価方法 (回答団体数)		45 (95.7)	15 (100.0)	1 (100.0)	61 (96.8)	58 (95.1)	36 (100.0)	37 (94.9)	134 (97.1)
研修終了時に受講者から聴取		44 (97.8)	15 (100.0)	0 (0.0)	59 (96.7)	56 (96.6)	31 (86.1)	33 (89.2)	123 (91.8)
一定期間経過後に受講者から聴取		22 (48.9)	9 (60.0)	0 (0.0)	31 (50.8)	17 (29.3)	9 (25.0)	12 (32.4)	52 (38.8)
受講者の職場・上司から聴取		10 (22.2)	6 (40.0)	0 (0.0)	16 (26.2)	14 (24.1)	4 (11.1)	9 (24.3)	29 (21.6)
講師から聴取		25 (55.6)	10 (66.7)	0 (0.0)	35 (57.4)	27 (46.6)	18 (50.0)	14 (37.8)	67 (50.0)
試験等による効果測定		24 (53.3)	5 (33.3)	1 (100.0)	30 (49.2)	31 (53.4)	9 (25.0)	14 (37.8)	53 (39.6)
その他		12 (26.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	14 (23.0)	8 (13.8)	0 (0.0)	3 (8.1)	17 (12.7)
研修評価の活用方法 (回答団体数)		45 (100.0)	15 (100.0)	1 (100.0)	61 (100.0)	58 (100.0)	36 (100.0)	37 (100.0)	134 (100.0)
研修ニーズの把握		44 (97.8)	14 (93.3)	1 (100.0)	59 (96.7)	51 (87.9)	28 (77.8)	33 (89.2)	120 (89.6)
研修計画の見直し		42 (93.3)	16 (106.7)	1 (100.0)	59 (96.7)	52 (89.7)	32 (88.9)	25 (67.6)	116 (86.6)
研修方法の改善		45 (100.0)	14 (93.3)	0 (0.0)	59 (96.7)	53 (91.4)	32 (88.9)	33 (89.2)	124 (92.5)
講師の選定・指導方法の改善		43 (95.6)	14 (93.3)	1 (100.0)	58 (95.1)	52 (89.7)	29 (80.6)	33 (89.2)	120 (89.6)
その他		1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	2 (3.4)	0 (0.0)	1 (2.7)	2 (1.5)